

新規化学物質の有害性の調査結果に関する
学識経験者の意見について（報告）

平成19年3月27日から平成19年9月27日までに官報に名称が公表された新規化学物質941物質に係る有害性の調査について、学識経験者の意見により、「微生物を用いる変異原性試験の結果、強い変異原性が認められる」と判定された物質は、別添のとおり37物質である。

(別添) 微生物を用いる変異原性試験の結果、強い変異原性が認められるとされた化学物質一覧

官報通し 番 号	官報公表 年 月 日	公表名称	用途	措置状況
14879	平成19年3月27日	1, 1-ビス[4-(2, 3-エポキシプロポキシ)フェニル]エタンとメタクリル酸のメタクリル酸=3-(4-{1-[4-(2, 3-エポキシプロポキシ)フェニル]エチル}フェノキシ)-2-ヒドロキシプロピルを主成分とする反応生成物	紫外線硬化樹脂	指針対象
14752	同上	2, 2'-[4, 4'-オキシビス(1, 4-フェニレンオキシメチレン)]ビス(オキシラン)とメタクリル酸のメタクリル酸=3-[4-(2, 3-エポキシプロポキシ)フェノキシ]-2-ヒドロキシプロピルを主成分とする反応生成物	紫外線硬化樹脂	同上
14675	同上	アクリル酸と2, 2'-[4, 4'-(エタン-1, 1-ジイル)ビス(1, 4-フェニレンオキシメチレン)]ビス(オキシラン)のアクリル酸=3-(4-{1-[4-(2, 3-エポキシプロポキシ)フェニル]エチル}フェノキシ)-2-ヒドロキシプロピルを主成分とする反応生成物	紫外線硬化樹脂	同上
14817	同上	3, 5-ジニトロベンゾイル=クロリド	電子材料用化合物中間体	同上
14826	同上	<i>trans</i> -4, 5-ジフルオロ-1, 3-ジオクソラン-2-オン	電池材料	同上
14986	同上	8-メチルノナン酸=4-ヒドロキシ-3-メキシベンジル	食品	同上
14742	同上	3-エチル-1, 1, 2-トリメチル-1 <i>H</i> -ベンゾ[<i>e</i>]インドール-3-イウム= <i>p</i> -トルエンスルホナート	感光材料の中間体	同上
14991	同上	4-メチルベンゼンスルホン酸=3-メキシプロピル	写真感光材料中間体	同上
14870	同上	4-(ナフタレン-2-イル)-1, 3-チアゾール-2-アミン=臭化水素酸塩	インクジェット用染料中間体	同上
14869	同上	4-(ナフタレン-2-イル)-1, 3-チアゾール-2-アミン	インクジェット用染料中間体	同上
14929	同上	2-[2-(プロピルスルホニルオキシイミノ)チオフェン-3(2 <i>H</i>)-イリデン]-2-(2-メチルフェニル)アセトニトリル	光酸発生剤	同上
14874	同上	2-[(4-ニトロフェノキシ)メチル]オキシラン	医薬品中間体	同上
14744	同上	1-エチル-6-ヒドロキシ-5-[(4-メキシ-2-ニトロフェニル)ジアゼニル]-4-メチル-2-オキソ-1, 2-ジヒドロピリジン-3-カルボニトリルと6-ヒドロキシ-1-(3-イソプロポキシ)プロピル-5-[(4-メキシ-2-ニトロフェニル)ジアゼニル]-4-メチル-2-オキソ-1, 2-ジヒドロピリジン-3-カルボニトリルの混合物	染料	同上
14786	同上	3-(3-クロロプロパ-1-エン-1-イル)-8-オキソ-7-(2-フェニルアセチルアミノ)-5-チア-1-アザピシクロ[4. 2. 0]オクタ-2-エン-2-カルボン酸=4-メキシベンジル	医薬品中間体	同上
14875	同上	3-ニトロベンゼンスルホン酸=(<i>R</i>)-(-)-2, 3-エポキシプロピル	医薬品中間体	同上
15250	平成19年6月27日	1-(4-ブロモ-3-ニトロフェニル)プロパン-1-オン	開発医薬品中間体	同上
15198	同上	2-ニトロ-4-プロパノイルベンゾニトリル	開発医薬品中間体	同上

官報通し 番 号	官報公表 年 月 日	公表名称	用途	措置状況
15279	同上	メタンスルホン酸=(2,4-ジフルオロフェニル)(2-メチルオキシラン-2-イル)メチル	医薬品中間体の異性体	同上
15254	同上	5-ブロモ-1,3-ベンゾチアゾール-2-チオール	感光材料の中間体	同上
15249	同上	3-ブロモ-2-ニトロチオフエン	感光材料の中間体	同上
15078	同上	3-(4-イソプロピルフェニル)アクリロイル=クロリド	光重合開始剤原料	同上
15086	同上	1-[9-エチル-3-(1-ナフトイル)カルバゾール-6-イル]プター-2-エン-1-オン	光重合開始剤原料	同上
15516	平成19年9月27日	ナフト[2,1-b]フラン-1(2H)-オン	光重合開始剤の中間体	同上
15518	同上	ナフト[2,1-b]フラン-1(2H)-オン オキシム	光重合開始剤の中間体	同上
15517	同上	ナフト[2,1-b]フラン-1(2H)-オン O-アセチルオキシム	光重合開始剤	同上
15420	同上	1-クロロメチル-2,5-ジクロロ-4-エトキシベンゼン	農薬中間体	同上
15382	同上	3,3'-(エチレンジオキシ)ビス(1,2-エポキシプロパン)と3-クロロ-1,2-エポキシプロパンとピペラジンの反応生成物	メッキ光沢剤	同上
15571	同上	1-ブロモメチル-4-ヨードベンゼン	医薬品	同上
15565	同上	4-プロピル-1,3,2-ジオキサチオラン-2,2-ジオキシド	電子部品用材料	同上
15410	同上	6-クロロナフタレン-2-スルホン酸	医薬品原料	同上
15568	同上	3-ブロモ-2,2-ビス(プロモメチル)プロパン酸	医薬品原料	同上
15383	同上	3-[2-(2-エトキシプター-1-エン-1-イル)-5,6-メチレンジオキシベンゾチアゾール-3-イオ]プロパン-1-スルホナート	感光材料の中間体	同上
15583	同上	メタクリル酸=トリシクロ[3.3.1.1 ^{3,7}]デカン-2-イルオキシメチル	半導体制用フォトレジスト樹脂原料中間体	同上
15545	同上	2-ヒドロキシ-3-[2-(2-メトキシエトキシ)-5-ニトロピリジン-4-イル]プロパン酸エチル	医薬品中間体	同上
15375	同上	[9-エチル-6-(3-ヒドロキシアミノ-1-ヒドロキシイミノブチル)カルバゾール-3-イル](ナフタレン-1-イル)ケトン	光重合開始剤原料	同上
15414	同上	1-クロロメチル-4-イソプロポキシベンゼン	医薬品中間体	同上
15330	同上	1-アセチルチオ尿素	接着剤の添加剤	同上

措置状況区分

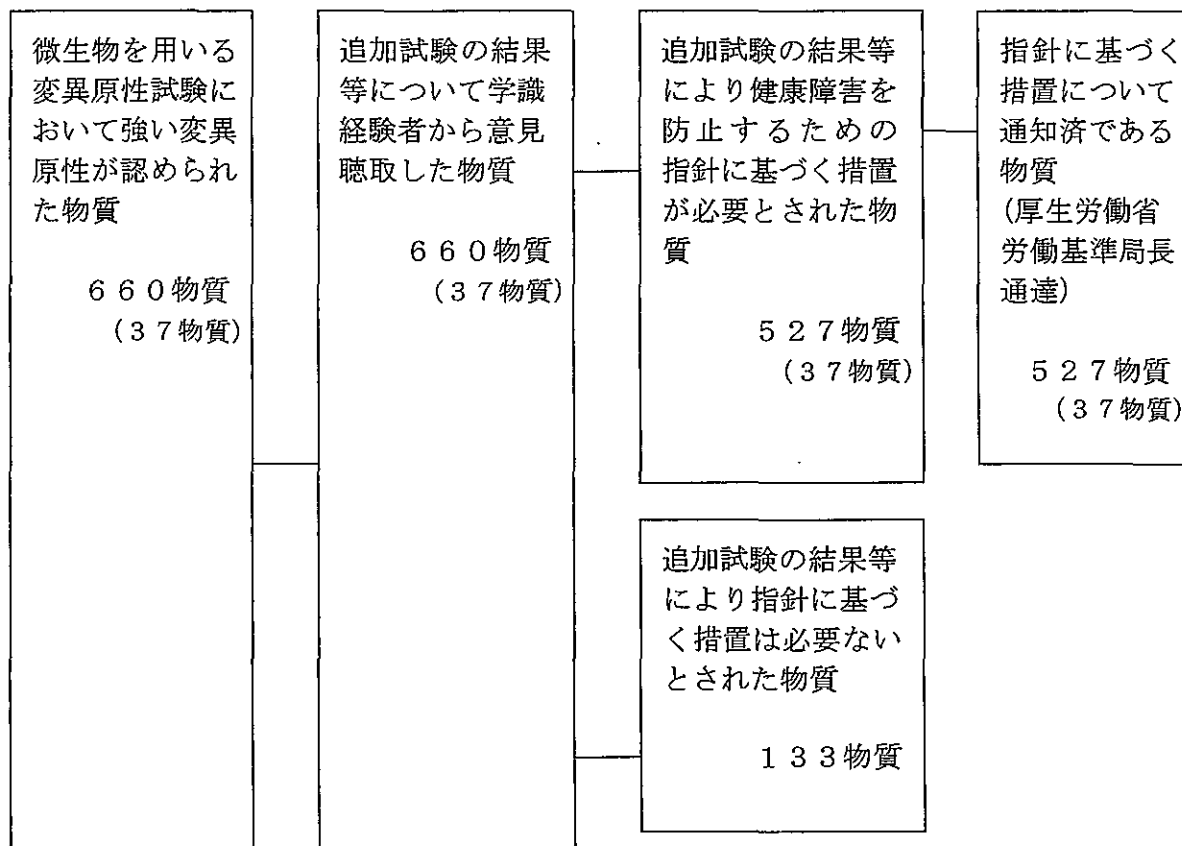
指針対象:指針の対象としたことを届出事業者等に周知したもの

※「指針」とは、「変異原性が認められた化学物質による健康障害を防止するための指針(平成5年5月17日付け基発第312号の3別添1)」をいう。

(参考1)

微生物を用いる変異原性試験において強い変異原性が認められるとされた新規化学物質の措置状況【累計】

(平成20年2月6日現在)

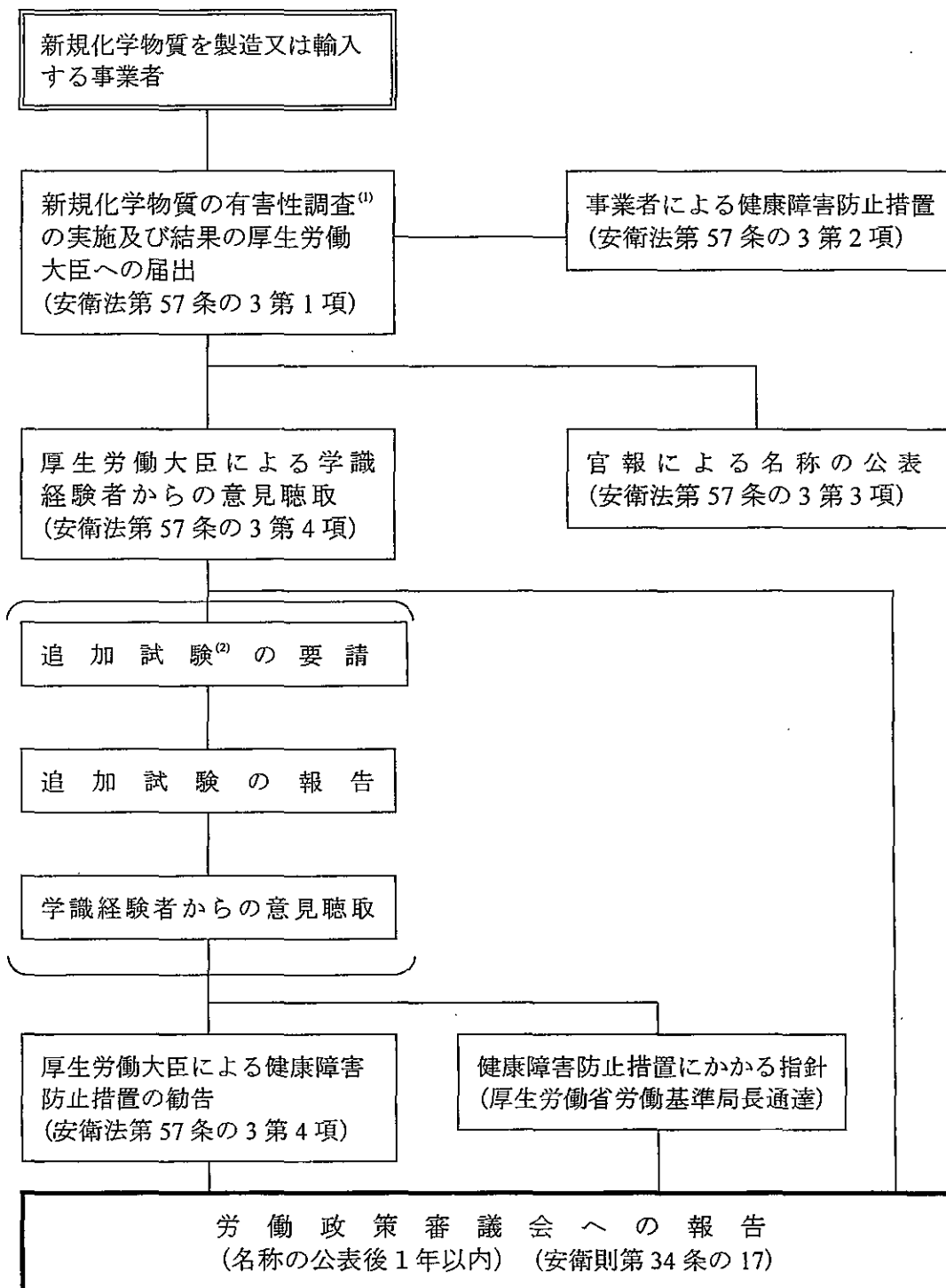


注1) 労働安全衛生法第57条の3第3項の規定により平成19年9月27日までに名称が公表された化学物質15,607物質のうち、微生物を用いる変異原性試験において強い変異原性が認められるとされたものの措置状況をまとめたものである。

注2) ()内は今回新たに報告する物質数

(参考 2)

新規化学物質の有害性調査制度の概要



(1) 有害性調査の項目は、微生物を用いる変異原性試験又はがん原性試験とされている。変異原性試験とは、化学物質が細胞の遺伝子に突然変異を引き起こすかどうかを調べる試験である。

(2) 追加試験は、ほ乳類培養細胞を用いる染色体異常試験である。

(参考3)

変異原性試験等結果検討委員候補者名簿

平成19年4月1日現在

氏名	現職等
荒木 明宏	中央労働災害防止協会調査分析センター技術専門役
太田 敏博	東京薬科大学生命科学部 助教授
大谷 勝己	独立行政法人労働安全衛生総合研究所 主任研究員
後藤 純雄	麻布大学環境保健学部健康環境科学科教授
清水 英佑	東京慈恵会医科大学 名誉教授
鈴木 勇司	東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座 助教授
津田 洋幸	名古屋市立大学大学院医学研究科 分子毒性学分野 教授
中西 良文	独立行政法人労働安全衛生総合研究所 主任研究員
西川 秋佳	国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター病理部長
林 眞	国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター変異遺伝部長
廣瀬 雅雄	前 国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター病理部長
福島 昭治	中央労働災害防止協会 日本バイオアッセイ研究センター所長
本間 正充	国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター変異遺伝部室長
望月 正隆	共立薬科大学 学長
米澤 義堯	産業技術総合研究所 化学物質リスク管理研究センター 総括研究員

(検討委員候補者の委嘱期間 平成17年12月25日～平成22年12月24日)